

【小施策評価(平成30年度実績評価)】

小施策の総合計画における位置付け

基本目標	3	人を育み未来につなぐまちづくり	小施策 主管課等	廃棄物対策課
施策	10	生活環境の保全	評価 責任者	森田 晋 内線 8300
小施策	10-1	環境衛生の確保	評価 シート 作成者	山内 真澄 内線 8301

小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
<p>・平成25年度まで増加傾向にあったごみの焼却量は、26年度以降減少傾向にあります。29年3月の一般廃棄物処理基本計画の改定により設定された目標達成のため、更に計画的にごみ減量に取り組む必要がある。</p> <p>・不法投棄は、農道、林道などの道路沿いや山間部などで多く見られ、また、タバコなどのポイ捨ても依然続いている状況から、引き続き監視やモラル向上への周知、啓発に取り組む必要がある。</p> <p>・クリーンセンターが施設稼働後20年以上を経過しており、ごみ処理広域化の動きを踏まえ、公害防止協定の遵守及び長期稼働に向けて計画的な改修が必要である。</p> <p>・廃止後長期間が経過した三ツ割・門の旧清掃工場や老朽化が著しい資源ごみ分別施設や、粗大ごみ処理施設などの清掃関係施設の計画的な解体・整備を進める必要がある。</p> <p>・近年の動物愛護思想の高まりから、保護した犬・猫の譲渡や殺処分ゼロへの取り組みなどを推進する必要がある。</p>	<p>環境に配慮した暮らしや活動についての理解が進み、環境衛生が守られるように、家庭や事業所から排出される廃棄物の適正処理を図るなど、生活環境を保全する。</p>
対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
市域及びそこに生活する市民	市民生活の環境衛生を守り、身近な生活環境を良好に保つ。

小施策の成果指標の達成状況・評価(平成30年度実績)

実績値の推移				実績の評価	
指標	単位	目指す方向	成果点	成果の要因分析	問題点
指標① 焼却施設での年間処理量	t	↘	<p>・焼却施設での処理量が減少している。</p> <p>・市内全地域(盛岡地域、都南地域、玉山地域)で、一般廃棄物の適正な処理が行われた。</p> <p>・市クリーンセンターにおいては、事業の実施により、排ガス基準値遵守継続日数が3,000日を超え、地域住民との公害防止協定を継続して守ることができたこと。</p>	<p>・ごみ減量及び資源化に向けた各種取組により、焼却処理されるごみが減少している。</p> <p>・各一部事務組合と密接に連携することにより、市内全地域の一般廃棄物の処理が滞ることなく適正に行われた。</p> <p>・市クリーンセンターにおける保守点検の実施及び点検結果を踏まえた的確な対応により、設備の状態が良好に維持され、また、運転監視員が安定運転に係る知識や技術を継続して研鑽習得してきたため。</p>	<p>・旧清掃工場(旧三ツ割清掃工場及び旧門清掃工場)について、廃止から約20年を経過しながら施設本体部分が残存している。</p> <p>・市クリーンセンターは、稼働開始から21年経過し、施設の老朽化が進行していることから、公害防止協定を継続して守るためには計画的な改修工事が必要であるが、必要な工事をすべて実施するには困難な状況であること。</p>
当初値(H25)	96,367	R1目標値	90,784	R6目標値	84,711
指標② 資源ごみ処理施設での年間処理量	t	↗	<p>・市内全地域(盛岡地域、都南地域、玉山地域)で、資源物の適正な処理及び資源化が行われた。</p> <p>・資源ごみ処理施設での年間処理量が、増加している。</p>	<p>・ごみ収集カレンダーや分別辞典などの広報を活用した情報発信、きれいなまち推進員との連携等により、資源となるものの分別の徹底が行われている。</p> <p>・一部事務組合と密接に連携することにより、市内全地域において、資源物の適正処理及び資源化が促進された。</p>	<p>・資源ごみ処理施設(盛岡市リサイクルセンター)の老朽化</p>
当初値(H25)	9,255	R1目標値	9,324	R6目標値	9,382
指標③ 粗大ごみ処理施設での年間処理量	t	↘	<p>・市内全地域(盛岡地域、都南地域、玉山地域)で、粗大ごみの適正処理が行われた。</p> <p>・粗大ごみの処理量は減少したものの、平成30年度は増加に転じた。</p> <p>・粗大ごみ処理施設(盛岡市リサイクルセンター)の老朽化</p>	<p>・一部事務組合と密接に連携することにより、市内全地域において、粗大ごみの適正処理が促進された。</p> <p>・消費税増税前の買換え需要に伴い、粗大ごみが増加傾向となっている。</p> <p>・建物及び設備の更新。</p>	<p>・建物及び設備の更新。</p>
当初値(H25)	7,459	R1目標値	6,561	R6目標値	5,813

今後の方向性(令和元年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	<p>★…R1年度着手済または着手予定</p> <p>☆…R2年度以降の着手を検討</p>
<p>★ 旧清掃工場の解体に向けた旧清掃工場解体工事設計業務委託等を実施する。</p> <p>☆1 旧三ツ割清掃工場及び旧門清掃工場の解体工事を順次行う。</p> <p>★ 市クリーンセンターの設備改修工事については、工事1件当りの金額が大きいことから、改修費用を抑制するための検討及び見直しを行い、所要の整備を進める。</p> <p>★ クリーンセンター設備改修事業は、現在、総合計画実施計画における主要事業に位置付けられており、県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想の進捗を見据え、引き続き計画的な実施及び財源確保に努める。</p>	<p>★ 資源化促進のため、地区別収集を通じて得られる情報などに基づき、それぞれの地区において推進すべき取組について、懇談会や説明会の開催を通じて周知・啓発を行う。</p> <p>★ 資源ごみ処理施設の更新の方向性について検討を行う。</p> <p>☆1 資源ごみ処理施設の更新の方向性を決定し、具体的な準備を行う。</p>
<p>★ 粗大ごみ処理施設についても資源ごみ処理施設の更新の方向性ととも検討を行う。</p> <p>☆1 粗大ごみ処理施設の更新の方向性を決定し、具体的な準備を行う。</p>	

実績値の推移				実績の評価		評価を踏まえた取組の方向性																							
指標		単位	目指す方向	成果点	成果の要因分析																								
指標④ 生活環境に関する苦情件数		件	↘	成果点	成果の要因分析	<p>★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討</p> <p>★ 引き続き、現地調査や原因者への指導や配慮依頼を行い、苦情の解決に努める。</p> <p>★ 動物愛護センター基本計画を策定する。</p> <p>☆1 動物愛護センター実施設計を検討する。</p>																							
当初値 (H25)	80	R1目標値	75	R6目標値	70																								
<table border="1"> <caption>指標④ 実績値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>当初値 (H25)</td><td>80</td></tr> <tr><td>H27</td><td>63</td></tr> <tr><td>H28</td><td>51</td></tr> <tr><td>H29</td><td>67</td></tr> <tr><td>H30</td><td>44</td></tr> <tr><td>R1</td><td>75</td></tr> <tr><td>R2</td><td></td></tr> <tr><td>R3</td><td></td></tr> <tr><td>R4</td><td></td></tr> <tr><td>R5</td><td></td></tr> <tr><td>R6</td><td>70</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	当初値 (H25)	80	H27	63	H28	51	H29	67	H30	44	R1	75	R2		R3		R4		R5		R6
年度	実績値																												
当初値 (H25)	80																												
H27	63																												
H28	51																												
H29	67																												
H30	44																												
R1	75																												
R2																													
R3																													
R4																													
R5																													
R6	70																												
<p>・平成29年度実績の67件から44件と苦情件数は減少し、令和6年度目標値の70件を達成することができた。</p>				<p>・騒音、振動、悪臭等の苦情に対して、現地調査や原因者への指導や配慮依頼を行い、苦情の解決に努めた。</p>																									
問題点				問題の要因分析																									
<p>・生活環境に係る苦情として、動物の多頭飼育崩壊に関する通報(悪臭等)や飼い主のいない猫による糞尿被害等、動物の不適正飼育に関するものが寄せられている。</p>				<p>・動物を保護収容し、適正飼養管理・返還・譲渡に取り組んでいるほか、動物の適正飼養に関する市民への啓発活動を行っているが、現状は十分ではない。更なる改善・向上を期するためには、盛岡市のみならず、より広域的に取り組む必要があり、岩手県・盛岡市ともに物動物愛護思想の普及に寄与する拠点施設(動物愛護センター)が求められている。このことから、県・市による動物愛護センターの共同設置について検討され、当該施設の基本構想が策定された。今後も引き続き当該施設の整備に関する検討が行われる。</p>																									
指標⑤ 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園墓地数)		%	↗	成果点	成果の要因分析	<p>★ 計画を立案した上で老朽化した施設の修繕・更新について検討を行う。また、今後の墓園の整備について、岩手大学地域課題解決プログラムを活用し、市民の墓に関する意識を調査した上で検討を行う。</p>																							
当初値 (H25)	86.5	R1目標値	93.9	R6目標値	93.9																								
<table border="1"> <caption>指標⑤ 実績値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>当初値 (H25)</td><td>86.5</td></tr> <tr><td>H27</td><td>87.6</td></tr> <tr><td>H28</td><td>88.2</td></tr> <tr><td>H29</td><td>88.9</td></tr> <tr><td>H30</td><td>88.9</td></tr> <tr><td>R1</td><td>93.9</td></tr> <tr><td>R2</td><td></td></tr> <tr><td>R3</td><td></td></tr> <tr><td>R4</td><td></td></tr> <tr><td>R5</td><td></td></tr> <tr><td>R6</td><td>93.9</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	当初値 (H25)	86.5	H27	87.6	H28	88.2	H29	88.9	H30	88.9	R1	93.9	R2		R3		R4		R5		R6
年度	実績値																												
当初値 (H25)	86.5																												
H27	87.6																												
H28	88.2																												
H29	88.9																												
H30	88.9																												
R1	93.9																												
R2																													
R3																													
R4																													
R5																													
R6	93.9																												
<p>・特になし</p>				<p>・特になし</p>																									
問題点				問題の要因分析																									
<p>・引き取り手のない遺骨を納める無縁塔については、収容可能な残りのスペースが少なくなっている。</p>				<p>・核家族化や少子高齢化の進展、地縁・血縁の希薄化など、社会環境の変化により、設置した当初と比べ無縁塔に納骨せざるを得ない件数が増加してきている。</p>																									
指標⑥ 市内の公立小中学校及び市立社会教育施設で実施される生活環境の保全に係る環境教育、環境啓発事業への参加者数		人	→	成果点	成果の要因分析	<p>★ 環境教育については、「環境教育副読本の発行」や「きれいな街づくり運動 図画コンクール」など環境教育の支援を進めているが、改めて環境教育の取組の呼びかけを行いながら、各校が取り組みやすくなる手法について研究を行う。</p>																							
当初値 (H25)	46,552	R1目標値	43,000	R6目標値	43,000																								
<table border="1"> <caption>指標⑥ 実績値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>当初値 (H25)</td><td>46,552</td></tr> <tr><td>H27</td><td>44,000</td></tr> <tr><td>H28</td><td>40,210</td></tr> <tr><td>H29</td><td>41,943</td></tr> <tr><td>H30</td><td></td></tr> <tr><td>R1</td><td>43,000</td></tr> <tr><td>R2</td><td></td></tr> <tr><td>R3</td><td></td></tr> <tr><td>R4</td><td></td></tr> <tr><td>R5</td><td></td></tr> <tr><td>R6</td><td>43,000</td></tr> </tbody> </table>							年度	実績値	当初値 (H25)	46,552	H27	44,000	H28	40,210	H29	41,943	H30		R1	43,000	R2		R3		R4		R5		R6
年度	実績値																												
当初値 (H25)	46,552																												
H27	44,000																												
H28	40,210																												
H29	41,943																												
H30																													
R1	43,000																												
R2																													
R3																													
R4																													
R5																													
R6	43,000																												
<p>・H28年度40,210人からH29年度41,943人に増加した。</p>				<p>・小学校の参加者数が増えたため。</p>																									
問題点				問題の要因分析																									
<p>・特になし</p>				<p>・特になし</p>																									